一般財団法人「くまもと未来創造基金」　2022 年度事業報告書

1．事業期間

2022 年 6 月 1 日～2023 年 5 月 31 日

2．事業方針

当法人は、**地域を支えるために必要な資源の循環を作り、社会を構成するあらゆる人が地域の未来を担い合い支える仕組みを構築することによって、持続可能で豊かな地域社会の創造と発展に資することを目的としています。**

そのため、熊本県内で活動している市民活動に関わる課題や問題を集約し、解決に向けたセミナーや情報・意見交換ができる場を提供するとともに、活動団体のネットワークを構築し、市民活動をサポートします。社会を構成するすべての主体が公益を支える仕組みの構築、活動団体に仲介・提供するために必要な資源の確保を行います。

また、新たに創設した「くまもと次世代応援基金」」では①**次世代育成事業「Appleseed 奨学金」（熊本モンタナ高校生留学奨学金（返済義務のない給付型で支給）**県内の高校生が広く海外に視野を向け、将来世界的視野を持ちグローバルに活躍をする人材を育成することで、社会の発展に寄与すること②熊本の未来をに担う子どもたちを対象として「未来」に希望を持ってもらうことを目的として事業を行います。

《設立から 5 ヵ年、以下の重点取り組みを行ってきました》

○2017年度重点取り組み**【仕組みの充実と拡充】**

① 基金創設の理解と支援体制の構築・必要な資源の拡充

② 熊本地震支援活動団体のサポート体制・連携

③ 助成事業の充実

○2018年度重点取り組み**【ネットワーク連携強化】**

① 連携強化による新たな資源の確保

② 地域の課題解決に向けた仕組み作り・交流サロンの充実

③ ネットワーク連携による助成事業の充実

〇2019年度事業の取り組み**【基金創設と必要な資源の確保】**

① 基金創設の理解と支援体制の構築・必要な資源の確保
（1592チャレンジ・Appleseed 奨学金）

② 社会課題のニーズ・課題調査、サポート体制づくり（女性・子ども・若者）

③ 組織運営・事務局体制の強化・充実

〇2020 年度事業の取り組み**【組織基盤強化・連携による社会課題解決支援】**

①地域における社会課題を把握し、必要な資源確保、ニーズに対応し現場に寄り添った助成・団体基盤強化事業の充実

②関係団体・機関等と連携して行うことで地域の課題解決に向けて連携サポート体制を構築

〇2021 年度

①「くまもと次世代応援基金」を創設し、①Appleseed 奨学金②次世代育成事業の充実

②支援団体・連携機関と連携による災害・クライシス・社会課題解決に向けた支援体制・プラットフォームづくり

③次世代応援基金の資源確保・次世代育成事業の充実

④地域課題解決に向けた組織基盤強化

休眠活用事業：2020 年に続き採択

「支えあう多様なコミュニティづくり支援事業」助成総額 8,000 万円の事業（県内 10 団体への助成・伴走サポート）（２０２２年３月まで）

熊本地震復興支援から活動を始めた財団は、2022 年 3 月 30 日創立 6 年目を迎えました。

これまでの資金調達額は、2022 年 5 月 31 日現在の寄付（助成事業含）**総額 2 億 2343 万７０９１円**となりました。

〇２０２２年度事業の取り組み：「助成事業・伴走支援の充実・担い手の育成」

①地域課題解決に向けた組織基盤強化

「支えあう多様なコミュニティづくり支援事業」助成総額 8,000 万円の事業（県内 10 団体への助成・伴走サポート）（２０２２年３月まで）の実施・報告

②次世代育成事業「Appleseed 奨学金」事業の充実

③組織の基盤強化

3．事業

（公益活動推進事業）

(1) 公益活動を行う団体に仲介・提供するために、公益活動に必要な資金等の資源を募り、確保する事業

◆ 事業名：おもやいアワード2022

【事業概要】熊本地震・コロナ感染・熊本豪雨災害によって、活発に活動始めた市民活動や災害支援活動から高まった寄付に関する県民の意識をさらに高め、今後迎える課題社会の課題解決に向けて、県民一人ひとりが自分たちで解決する仕組み作りやお金の使い方で自分たちの未来を作っていけることに気づいてもらうこと、サポートをする団体として設立した「くまもと未来創造基金」について広く知ってもらうことで、応援する賛同者を募り、共に未来を作る仲間を増やすことを目的として開催。

【内容】熊本の未来をみんなで支えよう

１．活動報告

・休眠預金活用「熊本県新型コロナウイルス感染対応緊急支援助成事業」

２．「くまもと次世代応援基金」“子どもたちと作る熊本の未来」

Appleseed奨学金留学生報告

次世代応援事業「未来の学校（仮称）MEからWEのお金の使い方」11月開催予定

【実施日時】**2022年12月17日**

【実施場所】オンライン開催★コロナ感染状況のため

【対象者】NPO・行政関係者・企業・地域金融機関・関心ある方

【参加者】25名

【参加費】無料

⑵ 公益活動を行う団体に対し、その経営に必要な資源を助成・提供する事業

◆ 事業名：新型コロナウイルス感染対応緊急支援助成事業

「支えあう多様なコミュニティづくり支援事業」（8,000万円）

【概要】熊本の課題解決に向けた活動を行っている団体を助成・伴走支援

【実施期間】2022年４月～2023年３月

【対象】実行団体　10団体

団体名	事業名	活動地域	採択金額
NPO 法人せいしとらんし熊本	未来輝く!いのちを慈しむハイブリット包括的性教育と相談事業	熊本県内	5,000,000
「やっちろ保健室」運営協議会	お世話役を発掘＆育成し、コミュニティを継続できる仕組み作り	熊本県内	4,765,000
子育てネットワーク「縁側moyai」	支えあってみんなで子育て	熊本県内	4,890,763
子ども支援活動ボランティアグループ　ゆめ絆∞わらびかみ（童神）	官と民が協働で子ども達を真ん中にした地域共生居場所づくり	天草市	4,998,985
一般社団法人オルタナ	農福連携の経験を地域コミュニティづくりにつなぐモデル事業	熊本市	10,000,000
認定NPO 法人NEXTEP	すべての子どもたちに安心できる居場所と生きる力を	熊本市・合志市・菊陽町	9,664,000
株式会社　南阿蘇ケアサービス	南阿蘇を「もっと好きに、もっと元気に」地域まるごと事業	南阿蘇村	9,980,962
一般社団法人sol	もう一度繋ぎ直す、廃校活用したおもやいの居場所作り	高森町	10,000,000
一般社団法人フミダス	高校生・大学生のキャリア形成を支援するコミュニティづくり	熊本県	9,998,420
ワールドフレンズ天草	社会資源に繋がれない外国人のためのアウトリーチ型支援事業	天草地域	10,000,000

（3）公益活動を行う団体及び資源提供者に対するコンサルティング事業

休眠預金活用事業10団体の伴走支援で実施

◆基盤強化セミナー（コロナ感染状況を見て開催方法など判断）＊連携事業

①事務局力アップセミナー（熊本市）

主催：**熊本市市民活動センターあいぽーと**

協力：一般財団法人くまもと未来創造基金

会場：熊本市市民活動支援センターあいぽーと

開催時期：

・6月23日（木）13：30―16：00「NPO事務基礎・関係機関手続き」参加者20名

・7月7日（木）13：30―16：00　「会計・税務」

・7月28日（木）13:30-16：00　　「労務」「寄付

③事務力検定　（自主事業）**＊熊本市との連携**

主催：一般財団法人くまもと未来創造基金

熊本市　8 月 7日（日）合格者12名

④助成金セミナー　①　　（自主事業）**＊助成団体の連携**

【目的】

・団体が抱える課題の一つ「資金」について、助成金活用を希望する団体は多いが、自団体の計画に合わせて有効に活用している団体は少ない。

・助成制度について助成担当者による説明や助成金のしくみ・助成団体が助成金を出す目的などを聞くことにより、助成金への理解を深め、自団体に合った助成金申請へとつなげる。

・助成担当者の説明に加えて、熊本で実際に活動している団体の報告を聞くことで、より多くの団体が上手に助成金を活用し活動を発展させていく。

・開催に当たっては、事前に共催で開催する「助成金活用・企画書作成勉強会」と連携させる。

【日時】202 年 10 月17日

【会場】熊本市市民活動支援サポートセンター　あいぽーと

【実施体制】主催：一般財団法人くまもと未来創造基金　（企画・当日運営実施主体）

共催：熊本市市民活動支援センターあいぽーと　（会場・広報・集客）

【協力助成団体・機関】

・くまもとわくわく基金　　（熊本市）

・九州　　ろうきん　　（九州

・九電みらい財団　（九州）

【参加者】18名

（4）　次世代育成事業

●「くまもと次世代応援基金」

①「くまもと次世代応援基金」

寄付キャンペーン

キャンペーンの実施

・財団の寄付サイト・寄付チラシにて

・目標金額 200 万円以上

【目的】子どもの未来を応援する人を増やす！

【事業内容】

①給付型奨学金１７０万円

（1 人分の渡航諸費用・諸費用・事務手数用）

②次世代育成事業３０万円

②「Appleseed 奨学金」熊本モンタナ高校生留学奨学金　　＊連携事業

目的：高校生留学プログラム参加費用相当額の奨学金を、返済義務のない給付型で支給することで、県内の高校生が広く海外に視野を向け、将来グローバルに活躍をする人材を育成することで、社会の発展に寄与すること

《2022年度募集スケジュール》

6 月初旬　県内の高校５０校に対し募集ポスター送付。

8 月 29 日（日）　第一回説明会

9 月 15 日（水）オンライン説明会

12 月中旬　筆記試験

面接

【開催協力】モンタナ州政府駐日本代表事務所

公益社団法人日本国際生活体験協会（EIL）

●2022年度留学生：石丸里紗さん

●ご寄付一社）シアーズSC様　200万円

（5）熊本×モンゴルプロジェクト

2年目報告
2022年10月～

●9月モンゴルに行ってきました報告①
9月初めモンゴルに行ってきました。ツアーコーディネートはモンゴルスタッフ（オイスカモンゴル事務総長）Ninjinさんに依頼しました。
ツアーの前半と後半はゲル体験（昔ながらのゲルでの宿泊と体験・後半はテレジ国立公園での、リゾート型（床暖房・シャワー・トイレ付、宿泊・乗馬や遊牧民のゲル訪問など）民族舞踊や音楽鑑賞、最後の日は、お土産のショッピングツアーの特徴は、
①ハンドメイド作家さんたちとの交流
②カザフ族の刺繍工房見学と買い付けな
モンゴルは6～7月にかけて、草原いっぱいに花や自生のハーズが咲き乱れるそうです。（標高1300メートル級の高原）自生ハーブを食べる牛の肉、乳製品・天然蜂蜜のおいしさは絶品でした。

●国際理事会で1年間の報告をしました。
この事業は「オイスカインターナショナル」の助成を受けて実施しています。3年ぶりに開催された国際理事会（議員会館・国際会議室）で、1年間の活動を英語で報告をする機会をいただきました。
久しぶりの英語でドキドキしましたが、1年間でたくさんの売り上げや大きな広がりとなったことを報告いたしました（詳細は報告書をご覧ください）
参加されたとの理事からも、関心を持っていただき、「ぜひ自国でもやってほしい」等のご相談もありました。
ご支援・ご協力いただきました皆様のおかげで希望ある報告ができましたことを感謝申し上げます。

●熊本とモンゴルの幼稚園交流が始まりました。
熊本市恵水幼稚園・モンゴル第127幼稚園で交流が始まりました。テーマは「モンゴルに友達がいる」2月のオンライン交流会に向けて、それぞれ準備するための打ち合わせを行いました。

●カタログができました！
現在ショップで扱っている作品や商品一覧が掲載されています。詳細はHPからダウンロードできます。

●廃食油からモンゴル植林
恵水幼稚園と連携して使った油を回収して、高性能バイオディーゼルとして生まれ変わり、その中から買い取ってもらい、1本500円分として、300本を目標にモンゴルの植林活動に利用します。

2023年～活動の「広がり」

幼稚園交流・多文化共生①

2023年2月6日オンライン開催
今後6月、11月くらいにオンライン交流会開催予定

幼稚園交流②廃油植林寄付
（2022.10～2023. 1月）

2023年11月頃予定：オイスカモンゴル＆交流幼稚園保護者・応援隊で

ニューコ・ワン株式会社様との連携

TUTAYA　BOOKSTORE菊陽店
①２月15日～24日
プロジェクトグッズ委託販売

（17万売上）
②2月25～28日
「エシカルマルシェ」

TUTAYA　三年坂店
「熊本大学＆ニューコ・ワン各部式会社共同企画展」での展示委託販売
3月15日～4月7日

売り上げ（　　）

ASIA　FOLK2023　アジアハンドクラフトフェスティバル参加（6月13日～20日）

着物リメイク・和の小物販売
（3名参加）

モンゴルツアー企画
（7月2日～7日）

・ハンドメイドグループとの交流フェルトづくり体験
5名参加

清水元特命全権大使の九重ご自宅訪問（5月28日）

●2023年2月
熊日新聞掲載されました。

Exchange with OISCA Training Center
●オイスカ西日本研修センター報告会・修了式参加
●5月四国研修センター「丸亀祭り」参加

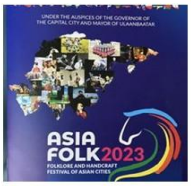
モンゴルの就労支援へ一役

熊本市・宮原さん　伝統の手芸品 販売に奔走

クローズアップ

清水元特命全権大使の九重ご自宅訪問（5月28日）

ASIA・FORK・2023への参加
（2023年6月12日～20日）



3年ぶりにウランバートル市主催で開催した「ASIA FORK 2023]ハンドクラフトマルシェ部門に、3名で参加。日本から初参加だったようで、「日本代表で、パレード参加。着物はとても人気があり、ニュースにも取り上げられたようです。着物リメイク・小物ハンドメイドの作品展示販売・ワークショップで参加。日本からの初参加だったようで、特別参加チャレンジ賞をいただきました。参加の目的は、日本のハンドメイドグループの作品紹介と今後のコラボプロジェクトのリサーチでしたが、女性起業家からコラボビジネスのオファーがあり、今後に向けた詳細打合せをしてきました。

「丸亀お城まつり」に参加
中讃推進協議会＆オイスカ四国研修センター
2023年5月3・4日

（6）公益活動に係る調査研究、情報収集及び情報発信に関する事業

【事業】情報発信及び広報・普及啓発

【内容】市民活動の一番にニーズである助成金情報や企業・行政からの情報等様々な情報を活動団体に提供するとともに、支援したい市民・県民・企業等に活動団体の情報や社会的課題について発信していきます。

【対象者】市民活動団体・個人・企業・行政等

【配信】HP

メルマガ

FB 等SNS

4．理事会の開催

年 4 回開催（6 月、10 月、2 月、 5 月）

6 月－今年度事業計画・予算状況

10 月一進捗状況

2 月－進捗状況・次年度事業計画

5 月一今年度事業報告・決算状況　次年度計画・予算

5．評議員会開催

コロナ感染対策のため書面決済

・2022 年 5 月20日開催予定

団体に提供するとともに、支援したい市民・県民・企業等に活動団体の情報や社会的課題について発信していきます。

【対象者】市民活動団体・個人・企業・行政等

【配信】HP

メルマガ

FB 等SNS

4．理事会の開催

年 4 回開催（6 月、10 月、2 月、 5 月）

6 月－今年度事業計画・予算状況

10 月一進捗状況

2 月－進捗状況・次年度事業計画

5 月一今年度事業報告・決算状況　次年度計画・予算

5．評議員会開催

コロナ感染対策のため

・2022 年 5 月開催予定